

企業法務 1級 試験範囲

ビジネス・キャリア検定1級試験は、下記1の問題構成により、下記2に掲げる試験区分に属する専門知識及びその関連知識に基づく部長相当職として必要な能力（課題の分析能力、解決方策の立案能力、これを実施するためのマネジメント能力等）について、経営管理的観点も含め、総合的に問うものとする。

記

1. 問題構成

<問題1> テーマ問題

提示されたテーマに関連するキーワードの具体的な説明を含む、当該テーマに関する課題の解決方策等について、論述する問題。

<問題2> 事例問題

提示された事例に即して、課題を分析するとともに、当該課題の解決のための方策を立案し、これを適正に実施するためのマネジメント方策等について、総合的に論述する問題。

2. 試験区分に属する専門知識

試験区分	専門知識の範囲
1級企業法務	「2級企業法務（組織法務）」及び「同（取引法務）」の試験範囲（中項目）に準拠